

# 平成27年度 第46回 全九州高等学校バスケットボール春期選手権大会

女子2回戦

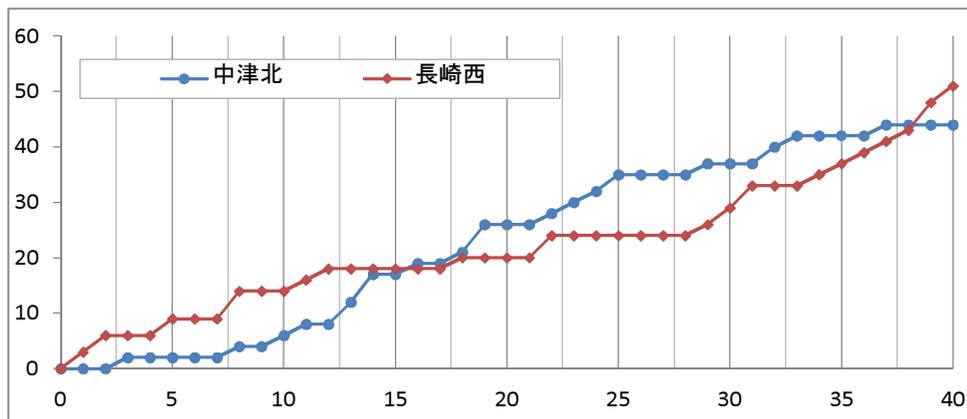
主審 坂本孝浩  
副審 有馬信太

中津北 44 (大分1位) ●

6 - 14  
20 - 6  
11 - 9  
7 - 22  
-

51 長崎西 ○ (長崎1位)

No. 13D6 日時: 2016年2月13日(土) 16:30 会場: 薩摩川内市運動公園体育館D6



## 中津北

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 清本 優菜 (C)	15	0	5	5	2
5	中春 真実	9	0	3	3	2
6	* 宮崎真穂里	0	0	0	0	0
7	* 畑中みつみ	2	0	1	0	4
8	* 東 真菜	12	0	6	0	3
9	松本あさひ	-	-	-	-	-
10	* 末神 晴菜	6	2	0	0	1
11	弓崎結依菜	-	-	-	-	-
12	弓崎真莉奈	-	-	-	-	-
13	堀 冬佳	-	-	-	-	-
14	高橋 菜摘	-	-	-	-	-
コーチ 大津留 礎						
合計		44	2	15	8	12

## 長崎西

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 片山 菜々 (C)	7	0	2	3	1
5	小関 あゆ	10	0	5	0	1
6	久地浦 彩乃	2	0	0	2	0
7	田口 樹	-	-	-	-	-
8	吉見 知花	-	-	-	-	-
9	夫津木 綾音	-	-	-	-	-
10	* 津田 美怜	18	6	0	0	0
11	安部 冬実	0	0	0	0	0
12	* 山口 茜	2	0	1	0	0
13	* 島崎 ほのか	4	0	1	2	3
14	松尾 明夢梨	-	-	-	-	-
15	* 小関 菜央	8	0	4	0	2
16	萬屋 ひなた	0	0	0	0	2
17	田添 葉南	-	-	-	-	-
コーチ 溝江 和樹						
合計		51	6	13	7	9

\*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

## 戦評

第1Q、中津北はマンツーマンとゾーンプレスのチェンジングディフェンス、長崎西はオールコートマンツーマンで試合開始。先手を取ったのは、長崎西。#10津田の3ポイントシュートが連続で入り、2対9でリード。その後、互いに気持ちの入ったディフェンスで守り合いの展開になり、6対14で長崎西がリードし1Q終了。第2Qに入り、中津北#4清本のドライブが成功するようになる。逆に長崎西はミスが続き約6分間ノーゴール。その間に中津北の得点が入り、26対20で中津北が逆転し前半を終えた。

第3Qに入っても、中津北の気持ちの入ったディフェンスを長崎西が攻めあぐねる。最大11点差開いたところで長崎西がタイムアウト。そこから長崎西はディフェンスを2-2-1のゾーンプレスから3-2のハーフコートゾーンディフェンスに切り替える。その後、再び守り合いになり、両チーム約5分間得点が止まる。3Q終了ラスト1分で長崎西#10の3ポイントシュートが決まり8点差に詰め寄る。37対29中津北リードで3Q終了。第4Qに入ると長崎西が#12山口のドライブ、#15小関のポストプレイで連続得点すると、たまたま中津北はタイムアウト。その後、中津北は#4がドライブで応酬し、互いに一歩も譲らない状態になる。ラスト5分から長崎西が#5のポストプレイを中心にオフenseを組み立てると、これが功を奏し一気に3点差に詰め寄る。長崎西はディフェンスをマンツーマンに戻し、さらにプレッシャーをかけ、確実にディフェンスリバウンドを獲得する。さらに中津北がインサイドを固めた時に、長崎西#10の3ポイントシュートが決まり逆転。さらにもう一本長崎西#10の3ポイントシュートが決まり勝負あり。44対51で長崎西が勝利した。しかし、試合の主導権を終始握っていた中津北の気迫の入ったプレイは素晴らしく、観客に感動を与えてくれた。

記者 堀 省吾 (所属) 鹿児島県バスケットボール協会